

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI



2023

1

No. 802



## CONTENTS

インフォメーション..... 2

【トピックス①】  
良城小百五十周年記念に寄  
せて..... 3

【トピックス②】  
防犯活動の意見交換を行  
いました..... 4

【トピックス③】  
赤間関街道と萩往還  
周防・長門の旧街道バスツアー..... 4

なんでも広場..... 5

みんなで防災..... 5

レポート..... 6  
健康レシピ..... 7  
リレーエッセイ..... 7  
イベントカレンダー..... 8  
かけはし..... 8

よしき人

YOSHIKI  
DATA

【人口】14,733(前月比 +21) 【世帯数】6,395(前月比 +2)

令和4年12月1日現在



# インフォメーション

行事等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点などから中止または延期となる場合がありますので、予めご了承ください。

## 訂正

先月号(2022.12月号)P3の「第6回「よしきフォトコンテスト」カメラを持って出かけよう」の記事の内容に変更がありました。  
変更箇所：最下段の「募集期間」  
掲載内容：令和5年11月13日(月)まで  
変更後：令和5年10月22日(日)まで

## 育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。  
とき 1月11日(水) 13時30分～14時30分(受付時間)

場所 地域交流センター 和室  
申込 不要  
準備 母子健康手帳  
問い合わせ 子育て保健課  
☎083-921-7085

## 一緒に講談を聞きましょう

### 吉敷地区社協講演会

長らくコロナ禍での生活。なかなか収束の見通しも立ちません。そのような中でも、明るく元気になれるような、また、前向きに生きがいを持って生きられるような気持ちになりたいと思ひ、このたび、山口市を拠点にご活躍の講談師 神田京子さんを吉敷にお迎えすることになりました。

吉敷毛利家の菩提寺である「玄清寺」で、神田京子さんが奏でる楽しい時間を過ごしませんか。当日は、感染予防対策のため、マスク着用のご協力をお願いします。

とき 1月22日(日) 10時～12時

場所 玄清寺(吉敷佐田4-10-20)

講師 講談師 神田京子

演目 「講談あれこれ」お楽しみ」

対象 吉敷在住の方

定員 70名(要申込・先着順)

1回の申込につき2名まで

申込受付期間 1月10日(火)～17日(火)

主催・申込 地区社会福祉協議会

☎083-922-3334

※託児はありません



## 令和5年度(令和4年分)市・県民税申告相談

市・県民税の申告相談を実施します。

とき 2月1日(水) 9時30分～14時

場所 吉敷地域交流センター 講堂

準備 営業・農業・不動産等の「収支内訳書」の提出や医療費控除の申告をされる方は、事前に集計されている方から優先的に受付をします。

問い合わせ 市民税課 市民税担当

☎083-934-2735

※電話が繋がりにくい場合があります。時間をおいておかけ直してください。

※他会場の日程については、「令和5年度(令和4年分)市・県民税申告相談」について(市報1月合併号と同時配布)をご覧ください。

## 吉敷ふれあい標語2023が決定

今年度も地域の標語を募集し、審査の結果、伊藤喜代子さん(稲葉)の作品が選ばれました!

「ふるさとよりよしき」の今月号から12月号まで表紙を飾ります。



## 鴻南地域包括支援センターからのお知らせ

「介護予防出張講座」をご利用下さい。

介護予防に興味、関心のある地域の団体に、専門の講師が出向いてお話しします。

同一団体で年2回までは無料です。利用の1か月前までに地域包括支援センターまでお申し込み下さい。



【講座メニュー】以下より選べます。

転倒骨折予防・認知症予防・お口の健康・食事の工夫(栄養改善)・生活習慣病予防・排泄トラブルへの対応・高齢者の健康管理・薬との上手なつきあい方・関節症の方の生活の工夫・ロコモティブシンドローム予防・介護予防事業等に関すること。

講義だけでなく体操など楽しく体を動かすメニューもあります。行事内容に迷われている方等、お気軽にご相談下さい。



介護でお困りの時は、包括支援センターへお気軽にご相談ください。

\*山口市鴻南地域包括支援センター

☎083-934-3333



## 良城小百五十周年記念に寄せて

吉敷地域の皆様から見守っていただいている良城小学校が、開校百五十周年を迎えました。この良城小学校のお誕生日をみんなで祝いしました。

### 開校記念式典

11月18日(金)、伊藤市長様、藤本教育長様をはじめとするご来賓の皆様のご臨席のもと、全校児童及び教職員、来賓、大会役員約九百人が一堂に会して行うことができました。伊藤市長様からご祝辞をいただき、六年生五クラスが「吉敷の未来」について調べたことを発表したり、本校出身の柔道家大野将平選手からのサブライズビデオメッセージが流されたりと、気持ちのこもった記憶に残る式典になりました。



### 開校記念

#### 良城ふれあいフェスタ

11月19日(土)「秋の空 えがおがやぐやぐ 良城フェスタ」のスローガンのもと、実行委員会の児童によるオーブンシングセレモニーの後、各学級の児童が考えたさまざまなお店が二十七日舗出されました。



全校児童主催のフェスタに向け、どの学年・学級もアイデアを出し、少しずつ準備を進めてきました。その過程を見るにつけ、子どもたちのもっているエネルギーの強さを感じることができました。当日は、出店したり、お店を回ったりと、目をキラキラさせながら楽しい一日を過ごしていました。最後は、PTAの出し物、実行委員の劇を入れたエンディングセレモニーで幕を閉じました。PTA・保護者・地域の方々もフェスタの成功に向けてお力添えをいただきました。ありがとうございました。

### 開校記念コンサート

11月24日(木)、「明るい方へ」金子みすゞの心とともに」と題してシンガーソングライターの「ちひろ」さんをお迎えし、トークを交え、七曲を歌っていただきました。体育館中に優しい歌声が響き渡りました。

さらに、「私と小鳥と鈴と」では、ちひろさんが良城小学校合唱団と手話を交えてコラボしてくださいました。記念に残るコンサートになりました。



### これまでとこれからの良城小学校

良城小学校は、一八七三年に郷校憲章館の後を受け、新町の円正寺を借り受けて「新町小学校」として吉敷の地に開校しました。それから、明治、大正、昭和、平成、令和と五つの時代、百五十年の歴史を積み上げ、卒業生も九千人を超えています。百五十年の歴史と伝統をもつ良城小学校に一貫して流れているのは「よく学び、よく遊ぶ」自主・協同・貢献の教育です。地域に支えられ、地域とともに歩んだ歴史が創立百五十周年には刻まれています。

良城小学校の今とこれからの歴史を刻む子どもたちには、そうした素晴らしい歴史の上に自分たちはいるということを忘れずに、過去からつながってきたバトンを、今を生きる者として受け取り、未来へとつないでいくために、さらに勉学に励み、仲間と協力して力強く歩み、良城小学校の新たな歴史を教職員や地域の方々と一緒に創ってほしいと願っています。

これを機にまた新しい歴史が始まります。これからも地域とともに、よさが輝く、「あいさついっぱい、歌声いっぱい、ホタルいっぱい、笑顔いっぱい」の良城小学校を目指していきます。

さて、今回の百五十周年行事が盛大かつ成功裡に実施できましたのは、「開校百五十周年記念事業実行委員会」のお力添えなくしては、到底かないませんでした。二年前に蔵重実行委員長様を始めとした学校運営協議会委員やPTA関係者、学校教職員、地域関係者約四十名で発足し、「儀式行事部」「記念品・広報部」「記念行事部」で、心と記憶に残る記念行事にしよう、と、何度も何度も話し合いを重ねて準備を進めてくださいました。お力添えをいただきました皆様に、この場を借りて改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

(良城小学校)

校長 宮崎康生



## 防犯活動の意見交換を行いました

地区交通安全・防犯対策協議会では、毎年バスによる視察研修を実施しています。今年は、11月17日(木)に周南市の桜木市民センターにて、「セーフティネットワーク桜木」の皆さんと意見交換を行いました。

### 地域住民による活動団体

桜木地区は周南市の南東に位置し、国道2号線をまたぎ住宅地を形成する地域です。

セーフティネットワーク桜木は、平成16年に地域内の地下道で発生した事件をきっかけに、地域の皆さん自身で立ち上げた組織です。11地区の自治会に防犯部長を置き、地域防犯ボランティア等を含め、現在160名の活動団体です。平成18年5月、警察庁より「地域安全安心ステーション」モデル事業の指定を受けています。



意見交換の様子

### 桜木地域の取り組み

セーフティネットワーク桜木では、「安全マップ作り」を通じて、子ども達を含めた、地域住民の防犯意識の向上に取り組んでおられます。また、地域ぐるみの、楽しい防犯、防災のまちづくりができる環境づくりを目指して、「犯罪を起こさせない」事業として、登校時間帯のあいさつ運動や地下道の定期的清掃、毎月8の付く日ごとの夜間パトロール、青バトによる広範なパトロールなどが行われています。

吉敷地域の取り組みについても発表し、質疑応答などを通してお互いに理解を深め、有意義な交流会となりました。

### 研修を活かし、安全・安心な地域づくりに取り組みます

吉敷では、主に子どもの下校中における青バトの巡回による見守りや、うそ電話詐欺などの特殊詐欺撲滅のための街頭啓発運動などに取り組みんでいます。

今回の研修を活かし、山口警察署等と連携しながら、安全・安心な地域づくりの一層の推進に取り組んでいくこととしています。



## 赤間関街道と萩往還 周防・長門の旧街道バスツアー

12月4日(日)に、文化振興協議会では、今回で4回目となる吉敷とゆかりのある地域を巡るバスツアーを開催しました。

講師は、毎回講師を務めていただいている吉敷在住の県立山口博物館の学芸員山田稔氏にお願いしました。

### 赤間関街道と萩往還

赤間関街道は、萩城下の唐樋札場と下関市の赤間関を結ぶ街道で、萩往還は、毛利氏が江戸への参勤交代のため開いた御成道です。

車内や唐樋札場跡において、講師の山田氏に、それぞれの街道について詳しく解説していただきました。

### 吉敷でも復元を検討(一里塚)

江戸時代の吉木村絵図に、赤田地区(関屋)に肥中街道の一里塚が建てられていたことが図示されており、その復元を検討するため、今回のバスツアーにおいて、現存している赤間関街道の黒井一ノ瀬一里塚と萩往還の上長瀬一里塚の視察を行いました。

黒井一ノ瀬一里塚は、ほぼ原型をとどめており、石組みをして盛られた土に塚木となる椿の木が植えられています。

### 野外劇場赤崎神社楽棧敷

赤崎神社楽棧敷は、自然にできた、すり鉢状の地形を利用して造られた野外劇場で、国の重要有形民俗文化財に指定されています。

### 新しい文化施設の視察

新しい文化施設として、平成22年の下関市川棚温泉交流センターの開設に合わせ移設された鳥山民俗資料館と、今年の9月に開設された長門市総合文化財センター「ヒストリアながと」を視察しました。

### 萩の観光拠点「萩・明倫学舎」

「萩・明倫学舎」は、旧明倫小学校の校舎を改修し、平成29年に開設された新しい観光拠点施設です。

日本有数の収集家の小川忠文氏の寄贈により館内に設置された「幕末ミュージアム」は必見です。



なんでも  
広場

「将来は山口市の内閣総理大臣になって、明るい山口をつくり出す」そんな作文を書いたのは、小学6年生の冬のことです。当時の私は吉敷地区の代表として「山口市子ども会議」に出席し、地域活動に力を注いでいました。

それから約20年。私は大学進学を機に移り住んだ福岡からリターンし、故郷吉敷の地で「コミュニティカフェココのいえ」という居場所づくりと多世代交流のためのスペースを立ち上げました。

立ち上げたきっかけは、子ども会を発端に学生時代を通じて続けたボランティア活動です。地域おこしや障がい者支援などに関わる中で、自分の理想とする地域活動をつくり上げてみたいという気持ち

が膨らむようになりました。  
ココのいえは元々空き家となっていた民家を拠点として活動しています。拠点内の一室「お茶ルーム」では、オープン時間内であれば、誰でも、いつでも、お茶やお喋

りをして自由に過ごすことができます。自宅や学校・職場以外の居場所「サードプレイス」を地域の人々に持つてほしいという思いからつくった部屋です。お茶ルームでは定期的にレクリエーションイベントも催し、近年減少する多世代交流の場にもなっています。また、ハンドメイドなどのワークショップも開催し、地域交流の機会創出に努めています。情報は主にインスタグラムで更新しているのでぜひご覧になってください。

山口市の内閣総理大臣にはまだ程遠いですが、過去の自分に恥じぬよう、大好きな故郷のため、自分にできることを探していきたいと思っています。

中川 由希



トランプ大会の様子

コミュニティカフェ ココのいえ  
住所:山口市吉敷下東4-1-20



## 吉敷地域住民の防災意識について (アンケートまとめ)

山口市はこれまで大きな災害に遭うことが少なく、住んでいる私たちの災害に対する意識が他所より低いと、よく言われます。先般の吉敷ふるさとまつりにて、防災意識に係るアンケートの協力をお願いし、10代から80代までの65人の方から回答を頂きましたのでご紹介いたします。

設問一、市から全戸に配布された「山口市防災ガイドブック」について

- ①よく読んで理解している14%
- ②時々読んでいる33%
- ③一度見た程度36%
- ④ガイドブックの存在を知らない17%

設問二、あなたの家が被災するよ

- ①必ず起こる11%
- ②起こる可能性がある69%
- ③まず起こることはない6%
- ④分からない14%

設問三、集中豪雨の時のあなたの家の危険性について

- ①1階以上が水没すると思う3%
- ②床上浸水すると思う15%

- ③床上浸水すると思う32%
- ④危険性なし19%
- ⑤分からない31%

設問四、地震の時のあなたの家の危険性

- ①家屋全半壊すると思う5%
- ②家具転倒、落下物があると思う71%
- ③危険性なし6%
- ④分からない18%

設問五、災害時の避難先はどこを考えていますか

- ①吉敷地域交流センター36%
- ②ホテル4%
- ③安全な親戚、知人宅14%
- ④自宅2階31%
- ⑤決めていない3%
- ⑥その他12% (良城小11%)

設問六、災害時の非常持ち出し品の準備状況について

- ①十分準備している19%
- ②少し準備している55%
- ③全く準備していない26%
- ④必要ない0%

皆さんの回答は、如何でしたか？  
災害への備えは、大丈夫ですか？

# レポート

## 良城クラブ勢ぞろい

11月16日(水)、吉敷地区老人クラブ連合会の年に一度の大イベント「良城クラブまつり」が開催されました。会員による様々な出し物で大盛り上がりでした。



## 笑顔でナイスショット

11月20日(日)湯田カントリー倶楽部で、「親睦ゴルフ大会」を開催しました。自然を満喫し、楽しくプレーしながら交流を図りました。

【団体の部優勝】消防団チーム  
【個人の部優勝】河津賢二(下東)



## アツク楽しくソフトバレーで親睦

11月20日(日)、「親睦ソフトバレーボール大会」を開催しました。コロナ禍による2度の中止を経て3年ぶりの開催に、各町内などから全8チームの参加がありました。

熱戦の結果、Aブロック優勝・赤田男子、Bブロック優勝・中村(女子)となりました！



## 散策ウォーキングで絆深める

11月21日(月)、良城クラブの会員が集まり、「関門トンネルウォークとめかり散歩」を開催しました。

当日は38人の会員が参加。地域交流センターからバスに乗り下関・みもすそ川公園へ。ここから関門トンネルを歩き門司を散歩。食事や買い物を楽しみました。



## 吉敷にサンタがやってきた

12月2日(金)、「親子クリスマス会」を開催しました。母子保健推進員や「楽楽」スタッフの企画により、アドベントカレンダー作りや絵本の読み聞かせなどを親子で楽しみました。

最後は、ちよつとあわてんぼうなサンタさんとトナカイさんも、プレゼントを持って来てくれましたよ！



## かわいいツリーが完成☆

12月3日(土)、「クリスマスde Y Y」を開催しました。

吉敷美術部の皆さんを講師に、紙コップや折り紙で簡単に作れるクリスマス飾りをみんなで楽しく作りました。地域交流センターのモミの木も、みんなで作った可愛い飾りで立派なクリスマスツリーになりました。



## 運営委員会と計画策定委員会を開催

12月7日(水)地域づくり関係団体が集まる運営委員会とまちづくり計画策定委員会を開催し皆さんで協議しました。運営委員会では、令和4年度の事業報告と令和5年度の事業計画、予算を発表してお互いの情報を共有し、計画策定委員会では「吉敷まちづくり計画」の案を説明後、意見交換を行いました。



## 支援学校の生徒の温かい気持ち受け取りました

12月20日(火)山口県総合支援学校の生徒さんが、地区の資源回収に参加し、そこでの収益を「えがお食堂よしき」の活動へ使って欲しいと寄付してくださいました。

皆さんの温かい気持ちを大切に、地域のために使わせていただきます。



こんにちは!  
食推  
です

レシピ  
26

健康レシピ

「豚肉のソースマリネ」

吉敷地区食生活改善推進員監修

～高血圧予防は減塩から～

塩分の摂り過ぎは高血圧を招き、動脈硬化や血栓ができやすくなり、脳梗塞、心筋梗塞などの重い病気につながります。また、胃がんのリスクも高めると言われています。食事の塩分を意識して減らすことはとても重要です。しょうゆではなく「ソース」を使うレシピです。



材料

【2人分】

- 豚もも薄切肉 ..... 160g
- 玉葱 ..... 60g
- パセリ ..... 適量

A

- ケチャップ ..... 大さじ2
- ウスターソース ..... 小さじ2
- サラダ油 ..... 小さじ2

作り方

- ① Aをよく混ぜ合わせマリネソースを作る。薄切りにした玉葱を加え、混ぜる。
- ② 豚肉を一口大に切ってよくほぐし、ゆでる。火が通ったら水気をよく切って、熱いうちに①に漬け込む。
- ③ 味がしみたら、パセリを散らす。

しょうゆ→ソースで塩分は約半分  
■ 濃い口しょうゆ 大さじ1で塩分2.6g  
■ ウスターソース 大さじ1で塩分1.4g

1人分:エネルギー220kcal 蛋白質17.1g 食塩相当量1.1g

リレーエッセイ

Relay Essay

032

おだ たかこ  
小田 孝子さん (赤田)



交通安全週間の朝に、通勤・通学時間帯に、赤田交差点で立哨をしております。その交差点の直ぐ傍にお地藏さまが静かに、どっしりと安置されています。近所のお世話人の方に聞くと、戦後からあるお地藏様だそうです。毎日、朝夕に水とお線香をお供えされています。清潔な帽子とよだれかけは四季折々に手作りされているそうです。ある朝、小学生数人がお地藏さまにお参りする姿を目にするようになって、なかなか感心な子どもだなと見守るようになりました。大人でもなかなか立ち止まってお詣りする人は少ないようです。お地藏さまは、仏教の信仰対象で菩薩の一尊。地藏菩薩が正式名です。「大地の母胎」という意味があり、インドで生まれました。漢字で「地藏」となったそうです。赤いよだれかけは「子どもが元気に育ちますように」という願いが込められています。毎年8月24

日は、地藏盆として行事が行われ、多くの子どもたちと家族連れがお参りに来ます。

テレビで、お坊さんが「街中や露地でお地藏様を見かけたらお参りするといいですよ」と話しておられました。きっと大地の母性が守ってくれるのでしょう。

又、お参りすると気持ちますますスッキリして、心がなごむのは私だけではないと思います。たまには徒歩で、ゆっくりとお参りするのもいいですね。お賽銭はご自由です。





|      |                                                |
|------|------------------------------------------------|
| 1 祝  |                                                |
| 2 月  |                                                |
| 3 火  |                                                |
| 4 水  |                                                |
| 5 木  | ●町内会長会 18:30～                                  |
| 6 金  | ●広報委員会 17:00～                                  |
| 7 土  | ●子育て講座「絵本を楽しもう」 10:00～                         |
| 8 日  | ●市二十歳のつどい 第1部10:00～ 第2部13:30～(受付時間)<br>●市消防出初式 |
| 9 祝  | ●子ども会どんどこ焼き 9:00～                              |
| 10 火 |                                                |
| 11 水 | ●育児相談 13:30～14:30(受付時間)                        |
| 12 木 |                                                |
| 13 金 |                                                |
| 14 土 |                                                |
| 15 日 | ●市駅伝競走大会 10:00～                                |
| 16 月 | ●あいさつの日                                        |
| 17 火 |                                                |

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 18 水 |                            |
| 19 木 |                            |
| 20 金 |                            |
| 21 土 | ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00  |
| 22 日 | ●地区社協講演会 10:00～12:00 P.2   |
| 23 月 | ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00 |
| 24 火 |                            |
| 25 水 |                            |
| 26 木 |                            |
| 27 金 |                            |
| 28 土 |                            |
| 29 日 |                            |
| 30 月 | ●吉敷ベダンク同好会練習 9:00～         |
| 31 火 |                            |

## 2 月のおもなイベント

|     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| 1 水 | 市・県民税申告相談受付(吉敷会場) 9:30～14:00 P.2 |
| 6 月 | あいさつの日                           |

### 「入院生活で感じたこと」

九月二十一日深夜、突然の右足ふくらはぎの痙攣により布団から起き上がり、一階に降りようと階段に差し掛かった私は気を失い、階下に転落。救急車で病院に運ばれ、顔面を数針縫うけがを負った。外傷だけではなく、第五腰椎の骨折でおよそ一か月の入院を余儀なくされた。ただ、背髄損傷がなかったことは、不幸中の幸いであった。さて、入院生活で気になったことを一つ。なぜ看護師さんは「ため口」で患者に話しかけるのだろう。最初の病院では、多くの看護師さんが、ところどころため口。転院した病院では、一人を除いては敬語での応対。知り合いの看護師さんに聞いたところ、「ため口」の教育はしていないとのこと。それなのに「ため口」が存在している現実。その病院の文化なのだろうか。患者として「ため口」で話されるのはあまり気持ちのよいものではないが。ともあれ、入院中睡眠不足と便秘に悩まされ、睡眠薬や下剤のお世話になっていたのだが、退院し家に帰るとどちらもすぐに解消された。不思議だ。やっぱり我が家が一番ということか。

広報委員 白岡太

### 【発行・編集】

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)  
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)  
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)  
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック  
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

